

製品特徴

- 専用ドライブの検査機能を用いて、JIS Z 6017に準拠した電子データの長期保存運用が可能です。
- 三菱化学メディア独自の無機金属記録膜を採用。溶融分解方式で記録するため、長期保存に最適です。
- 溶融記録方式の不可逆性により真の追記性を保有しており、データ改竄は原理的に不可能です。



業務用アーカイブディスクの信頼性

○200年以上※の長期保存性

- 長期保存用ディスク設計により、通常オフィス環境下で200年以上※に渡り安定した再生が可能です。

※第三者機関ADTC(特定非営利活動法人アーカイブディスクテストセンター)におけるISO/IEC16963:2011を参考にした評価結果による

○異常事象耐久性

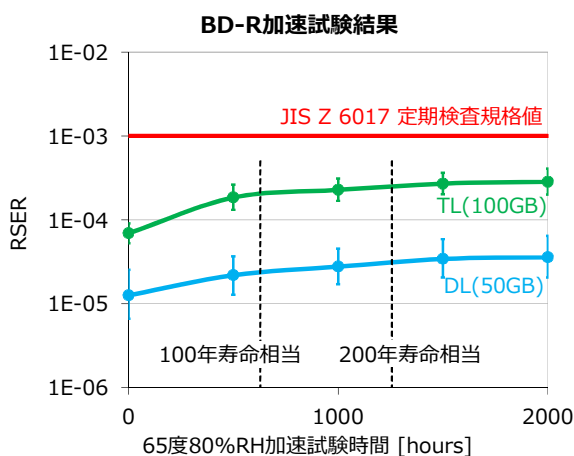
- 各種耐環境試験を行い、異常事象に対する耐久性が高いことを確認しています。

○厳格な品質管理

- 全ロットで抜き取り検査による信頼性試験を行い、品質確認を行っています。
- 全て国内自社工場(岡山県倉敷市)で生産しています。

○専用ドライブサポート

- 専用ドライブでのサポートにより、高品質な信号を記録します。
- 専用ドライブでは記録信号品質の検査が可能ですので、記録状態を直接測定することが出来ます。

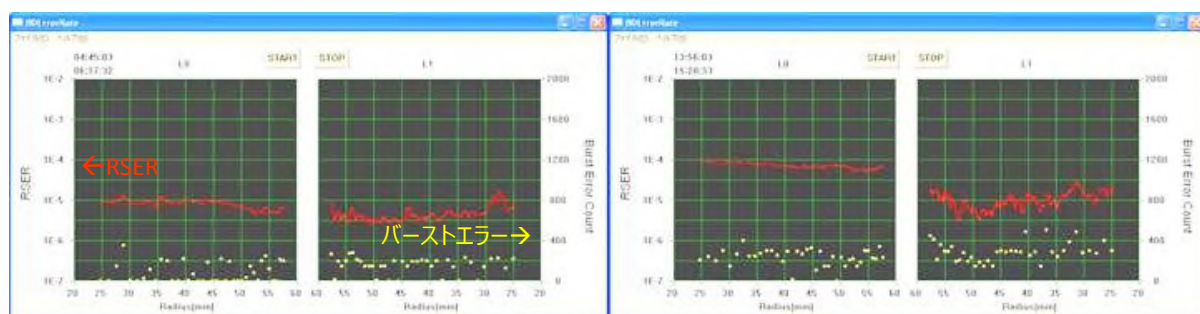


耐環境試験例 (自社試験)

試験項目	試験条件	結果
海水耐久性	・ディスクを1週間海中に保管	再生可能
腐食性ガス耐久性	・H ₂ S (25℃, 75%RH, 12.5ppm) ・SO ₂ (25℃, 75%RH, 25ppm) で96時間暴露	再生可能
耐光性	・疑似太陽光(キセノンランプ, 550W/m ²)を3週間照射	再生可能
温湿度耐久性	・80℃, 80%RHで750時間保管 ・-40℃で250時間保管	再生可能
耐薬品性	・次亜塩素酸(1%)で20回拭き取り ・イタノール(80%)で20回拭き取り	再生可能



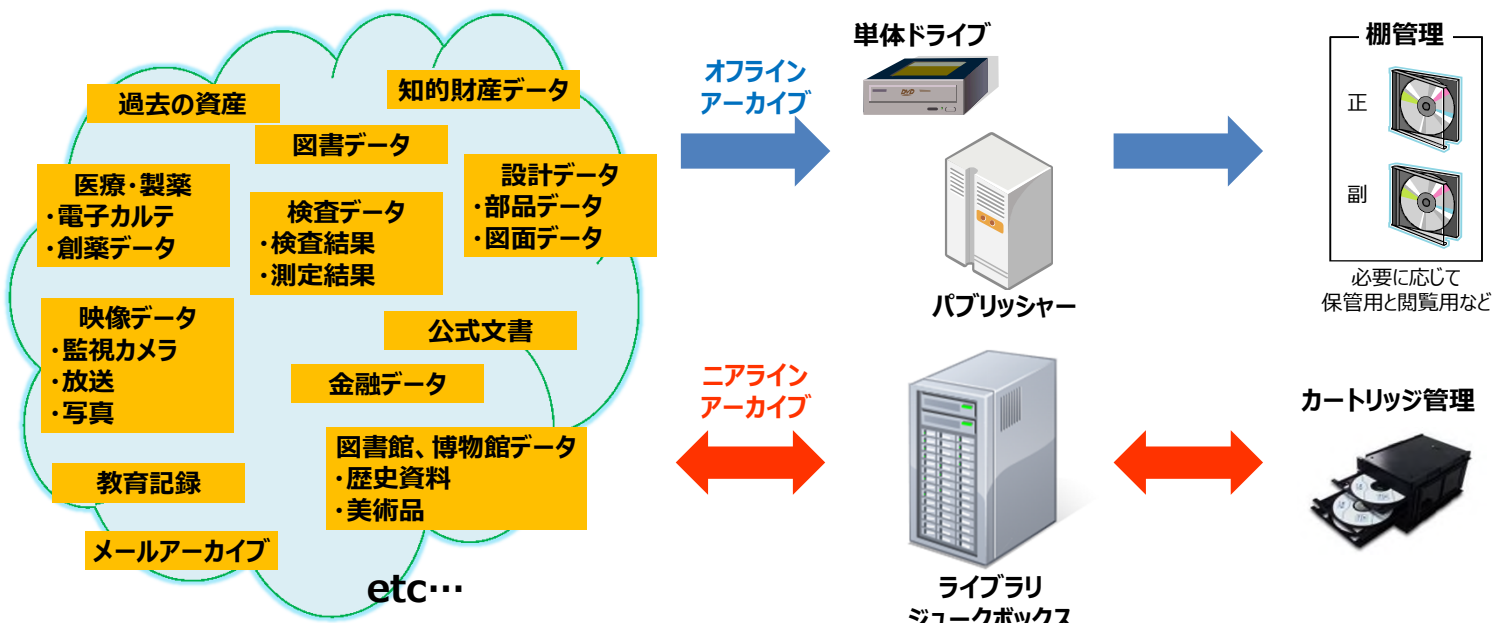
専用ドライブ
パイオニア株式会社製
業務用BDドライブ
(BDR-PR1M)



記録信号品質検査の例 (左: 業務用アーカイブディスク50GB 右: 当社通常品の一例)

オプティカルディスク アーカイブシステム

- 失われてはいけないデータのアーカイブソリューションを実現します。
- CDやDVD、MO等の過去の資産を業務用アーカイブディスクに移行(マイグレーション)することにより、保管コストと保管スペースの大幅な削減が可能です。
- メインストレージにあるコールドデータ(アクセス頻度が低いデータ)を業務用アーカイブディスクに移行することにより、メインストレージを空けることが出来、データ保管コストやシステムメンテナンスコスト等を削減することが可能です。

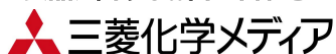


光ディスクアーカイブの優位性

- 一度記録すると、オフィス環境下で長期間の保管が可能です。データマイグレーション(記憶媒体や装置の更新)頻度を大幅に低減できます。
- 記録したデータは市販のBDドライブで読み出しが可能ですので、再生のためのコストを低く抑えることが出来ます。
- BDはISOで規定された世界標準規格ですので、将来に渡ってのサポートも安心です。
- 業務用アーカイブディスクは、運用コストが小さく環境負荷が軽い、Long-term Green Archiveを実現します。

	光ディスク	ハードディスク	磁気テープ ^o
長期保存性	○ >200年	× 3~5年程度	△ 20年程度
異常事象耐性	○	×	△
トータルコスト	○	×	△
環境負荷	○	×	△
ランダムアクセス性	○	◎	×
データ堅牢性・真正性	○ 真の書き換え不可	×	×
物理接触	非接触	非接触 <10nm	接触

製品に関するお問い合わせは



三菱化学メディア株式会社 アーカイブ事業推進室

e-mail: MKM-EnterpriseDisc@cc.m-kagaku.co.jp

URL: <http://www.mcmedia.co.jp/enterprise/optical.html>

OPARG及びOPARGロゴは、バイオニア株式会社、三菱化学メディア株式会社、ピクチャーアドバンストメディア株式会社の登録商標です